

平成 30 年 9 月 14 日

各 位

会 社 名 株 式 会 社 力 の 源 ホールディングス 代表者名 代表取締役会長兼社長 河 原 成 美 (コード番号:3561 東証第1部) 問合せ先 常務取締役 CFO 粕 谷 進 ー (TEL.03-6264-3899)

## 特別利益及び特別損失の計上に関するお知らせ

当社は、平成31年3月期第2四半期連結決算におきまして、下記のとおり、特別利益及び特別損失を計上することとなりましたので、お知らせいたします。

## 1. 特別利益の計上について

当社は、平成30年8月9日付「資本業務提携の解消及び子会社の異動(取得)に関するお知らせ」において公表いたしましたとおり、当社の連結子会社である CHIKARANOMOTO GLOBAL HOLDINGS PTE.LTD. (本社:シンガポール、Managing Director:河原成美)が保有する乾杯股份有限公司(本社:台湾、董事長:平出莊司)の株式の一部(保有株式数1,486,000株のうち1,000,000株)を売却することを決議しております。本売却手続きに関しては、平成30年9月末日までに全て完了する予定であり、第2四半期連結決算におきまして、特別利益(投資有価証券売却益)として246百万円の計上を見込んでおります。

## 2.特別損失の計上について

当社グループは、国内店舗運営事業において136店舗(平成30年6月末現在)を展開しておりますが、当社の主力ブランドである「一風堂」ブランドの強化及び再構築が早急に取り組むべき課題であると考えております。特に既存店の収益性向上が急務であり、不採算店の閉店、顧客満足度の向上を目的とした店舗改装を検討してまいりました。その一環として、本日開催の取締役会において、経営資源の選択と集中の観点や、既存店の収益性の向上を目的として、国内営業店舗6店舗の閉鎖を決定いたしました。このことにより、第2四半期連結決算におきまして、店舗閉鎖に伴う減損損失(特別損失)110百万円を計上することといたしました。

## 3. 業績に与える影響

上記、特別利益及び特別損失が業績を与える影響につきましては、本日公表いたしました「第2四半期連結業績 予想及び通期連結業績予想の修正に関するお知らせ」に織り込み済みであります。

以上